

文章をカタチ

にする、

そうていか みやがわかずお
装丁家の宮川和夫さんによる

講演会を開催します。

絵本と実用書、さらに人文書まで、宮川さんが手がけた装丁作品(※)の紹介と簡単なワークショップを通して、装丁家の仕事を知ることができます。

※「迷惑な終活」「老害の人」(内館牧子/講談社)、「こんな写真を撮ってきた」「出てこい海のおバケたち」(椎名誠/新日本出版社)、「東京ルポルタージュ」(石戸諭/毎日新聞出版)、「話を通じない相手と話をする方法」(ピーター・ポゴジアン・ジェームズ・リンゼイ)/晶文社)、「おしゃれヘアのカーリーさん」(ふくだのぞみ/岩崎書店)、「山田洋次が見てきた日本」(クロード・ルブラン/大月書店)ほか多数。

とき 11月4日(祝・月) 10時~12時
ところ 山崎本社みんなのあいプラザ 3階講座室
対象 中学生以上
持参物 筆記用具、紙(ノートなど)
定員 40人(先着順)
申込方法 10月1日(火)から、はつかいち市民図書館
まで直接、市のホームページの応募フォーム(↓)
電話(0829)20-0333
のいずれかで。



講演会にあわせて、10/25(金)~11/27(水)まで、
はつかいち市民図書館中央通路にて、宮川和夫さんが
手がけた装丁本と装丁に関する資料を展示します。
ぜひこちらもお楽しみください!

装

丁

家

とは

何者だ。